

第15回愛媛大学教職員作品展企画 「気軽に俳句を詠んでみよう」

学長賞 特選 (10句)

番	句	所属等	氏名／ペンネーム
1	きょうしつのまどでさかだちこいのぼり	附属小 一年	野村隆志
2	じきゅう走ぎんなんのみち走ってく	附属小 二年	井口涼太郎
3	入道雲こぶしで空を持ち上げる	附属小 二年	佐藤 匠
4	朝顔や絵の具に今朝の色探す	附属小 五年	佐藤寛通
5	立ちこぎの僕を見守る入道雲	附属小 六年	森 真展
6	遠雷やあなたへの返事書けぬまま	附属中 二年	緒賀真生
7	チチと鳴き風の蓑虫木を移る	附属高校 一年	東 潤
8	昼さがりえごの実ふたつゆれている	附属高校 一年	清水 京
9	枝豆の飛び出す勢いわたしにも	附属高校 二年	渡部杏菜
10	新藁の匂ひたちまち田舎駅	教職員	山内和美

入選(30句)

1	あみもってしらないむしをつかまえた	附属小 一年	伊藤瑠已成
2	おじいちゃんがつくったすいかおいしいな	附属小 一年	森岡咲弥
3	おとうとがとなりでねがえりなつのよる	附属小 一年	山下遼人
4	コスモスのおはなばたけでかくれんぼ	附属小 二年	鶴田京子
5	太陽にオクラにっこり顔をだす	附属小 二年	横田愛里
6	秋がきたおなかの赤ちゃん楽しみだ	附属小 二年	小田美太郎
7	ヘラクレスとくに大きいカブトムシ	附属小 三年	二神達城
8	ふろあがりアイスクリームのあたりくじ	附属小 三年	権名津美侑
9	かき氷暑さわすれるうまさかな	附属小 三年	鶴 莉衣奈
10	くすの木にまたセミがなく始業式	附属小 四年	三津匠平
11	弟がそうめん流し全部とる	附属小 四年	佐藤 李
12	寝転んで両手いっぱい夏の星	附属小 五年	山崎有香
13	金いちょうふみしめていく原始人	附属小 六年	松影 顕
14	帰り道夕日が背中をおしてくる	附属小 六年	林 菜々子

15	あさがおの行書の葉書恩師から	附属中 二年	緒賀真生
16	うねり来る波を跨いで雲の峰	附属中 三年	森脇洸太
17	トラックを走ると香るキンモクセイ	附属高校 一年	近藤菜生
18	カナカナに急かれるようにペダルこぐ	附属高校 一年	高松将史
19	蝉みたく素直に思い伝えたい	附属高校 一年	大西未紗
20	七夕の笹につられる願い事	附属高校 一年	中里有芸
21	夕暮れの川辺に騒ぐ蜻蛉かな	附属高校 二年	清水樹朗
22	夏空に長く伸びける防波堤	附属高校 二年	脇本瑞己
23	ソーダ水あの子の声笑う声	附属高校 二年	河野文香
24	風鈴で涼しく感じる日本人	附属高校 二年	矢野晃平
25	庭先のけやきに染まる秋の色	附属特別支援高等部 三年	水代貴士
26	過去の恋キュンと響く秋の空	教職員	福井ゆか
27	気がつけば夕やけ染まる帰り道	教職員家族	ゆき
28	しのぎよき風吹いてをり糸蜻蛉	教職員家族	佐智子
29	ひとすじに夏を持ち去るオニヤンマ	教職員	秋津
30	荒瀧の水面に響く鴉の声	教職員	満田憲昭